

東海北陸厚生局長 殿

愛知医科大学病院
病院長 野浪敏



愛知医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき平成23年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	143人
--------	------

 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	433人	155人	451.1人	看護補助者	11人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	13人	23人	14.7人	理学療法士	21人	臨床検査技師	66人
薬剤師	65人	2人	66.4人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	5人	その他	0人
助産師	22人	1人	22.6人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	856人	17人	867.2人	臨床工学士	12人	医療社会事業従事者	10人
准看護師	8人	0人	8.0人	栄養士	0人	その他の技術員	38人
歯科衛生士	3人	0人	3.0人	歯科技工士	2人	事務職員	72人
管理栄養士	12人	0人	12.0人	診療放射線技師	47人	その他の職員	26人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3. 「合計」の欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たりの平均入院患者数	725.9人	11.0人	736.9人
1日当たりの平均外来患者数	1,983.7人	69.2人	2,052.9人
1日当たりの平均調剤数			3,062.0剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	なし	取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ペーチェット病	76人	・膿疱性乾癬	8人
・多発性硬化症	93人	・広範脊柱管狭窄症	4人
・重症筋無力症	195人	・原発性胆汁性肝硬変	2人
・全身性エリテマトーデス	1173人	・重症急性膵炎	29人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	64人
・再生不良性貧血	50人	・混合性結合組織病	123人
・サルコイドーシス	589人	・原発性免疫不全症候群	8人
・筋萎縮性側索硬化症	23人	・特発性間質性肺炎	79人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	478人	・網膜色素変性症	63人
・特発性血小板減少性紫斑病	211人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	27人	・肺動脈性肺高血圧症	11人
・潰瘍性大腸炎	250人	・神経線維腫症	59人
・大動脈炎症候群	32人	・亜急性硬化性全脳炎	2人
・ビュルガー病	52人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	51人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	2人
・脊髄小脳変性症	58人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・クローン病	78人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	47人
・悪性関節リウマチ	20人	・脊髄性筋萎縮症	5人
・パーキンソン病関連疾患	443人	・球脊髄性筋萎縮症	5人
・アミロイドーシス	53人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	7人
・後縦靭帯骨化症	189人	・肥大型心筋症	97人
・ハンチントン病	2人	・拘束型心筋症	1人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	34人	・ミトコンドリア病	12人
・ウェゲナー肉芽腫症	354人	・リンパ管筋腫症(LAM)	3人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	24人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	9人
・多系統萎縮症	7人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害	54人
		合計	5268人

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	痛みの訴えが困難ながん患者に対する痛みの客観的評価に関する研究	春日井邦夫	消化器内科	100,000 円	日本学術振興会
2	医療診断支援のための内視鏡画像からの形状復元とポリープ識別	春日井邦夫	消化器内科	受領なし 円	日本学術振興会
3	大腸癌における上皮細胞増殖因子関連新規分子標的遺伝子の機能解析	小笠原尚高	消化器内科	1,560,000 円	日本学術振興会
4	オリゴアレイCGH法によるNASH発癌における関連遺伝子の網羅的検索	米田 政志	消化器内科	2,210,000 円	日本学術振興会
5	致死的臓器障害に対する次世代分子標的治療法の開発	米田 政志	消化器内科	4,500,000 円	文部科学省
6	慢性ウイルス性肝疾患患者の情報収集の在り方等に関する研究	米田 政志	消化器内科	1,500,000 円	厚生労働省
7	肝臓における細胞周期チェックポイント制御機構の破綻機序の解明	中尾 春壽	消化器内科	1,300,000 円	日本学術振興会
8	レクチンを用いた新規糖鎖マーカーによる肝線維化評価の有用性の検討	伊藤 清顕	消化器内科	8,000,000 円	国立国際医療研究センター
9	次世代高速シーケンサーによるB型急性肝炎慢性化成立機序の解明	伊藤 清顕	消化器内科	1,950,000 円	日本学術振興会
10	肝疾患病態指標血清マーカーの開発と迅速、簡便かつ安価な測定法の実用化	伊藤 清顕	消化器内科	1,000,000 円	厚生労働省
11	C型慢性肝炎患者におけるInterleukin-28B遺伝子多型とToll-like receptorを介した内因性サイトカインの反応	伊藤 清顕	消化器内科	900,000 円	国立国際医療研究センター
12	高速シーケンサーを活用したオミックス研究と疾患統合データベースの構築	伊藤 清顕	消化器内科	5,000,000 円	国立国際医療研究センター
13	厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服事業 びまん性肺疾患調査研究班「プール試料を用いたサルコイ	山口悦郎	呼吸器・アレルギー内科	500,000 円	厚生労働省
14	厚生労働省科学研究費 難治性疾患克服事業 びまん性肺疾患調査研究班「自己免疫性肺胞蛋白症の臨床	山口悦郎	呼吸器・アレルギー内科	700,000 円	厚生労働省
15	進行再発肺腺癌におけるゲフィチニブとエルロチニブのランダム化第Ⅲ相試験	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科	630,000 円	西日本がん研究機
16	非小細胞肺癌患者の体重およびQOL等に関する臨床研究	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科	1,260,000 円	西日本がん研究機
17	上皮成長因子受容体遺伝子異変((Exon19deletionまたはExon21point mutation)がない、または不明である非	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科	800,000 円	西日本がん研究機
18	アミロイドーシスにおける凝固線溶系の異常	今井裕一	腎臓・リウマチ膠原病内	1,500,000 円	厚生労働省
19	再発性多発軟骨炎の病因解明と治療	坂野章吾	腎臓・リウマチ膠原病内	100,000 円	厚生労働省
20	小児急性白血病における微小残存病変測定法の確立と臨床応用に関する研究	鶴澤正仁	小児科	1,430,000 円	文科省
21	小児造血器腫瘍の標準的治療法の確立に関する研究	鶴澤正仁	小児科	500,000 円	厚生労働省
22	難治性小児がんに対する組織的・包括的取り組みに基づく臨床的特性に関する分子情報の体系的解析とそのMRD定量に基づく層別化を取り入れた小児急性リンパ性白血病治療研究	鶴澤正仁	小児科	4,000,000 円	がんの子供を守る会
24	AML-05プロトコール治療における骨髄再構築過程の多次元フローサイトメトリーを用いた解析	鶴澤正仁	小児科	4,000,000 円	がんの子供を守る会
25	磁気ナビゲーションシステムを用いた乳癌画像診断法の確立-MRIとUS画像の融合-	中野 正吾	乳腺・内分泌外科	650,000 円	科学研究費補助金
26	乳癌転移に関与する細胞間質内SHAP-HA複合体と循環血液中腫瘍細胞との関係解析	藤井 公人	乳腺・内分泌外科	260,000 円	科学研究費補助金
27	女性外科医の就労継続と離職者の復職促進を実現する要素の解析	萬谷 京子	乳腺・内分泌外科	2,100,000 円	科学研究費補助金
28	脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究	高安正和	脳神経外科	1,000,000 円	厚生労働省
29	脊髄障害性疼痛の実体の把握と病態の解明に関する研究	高安正和	脳神経外科	300,000 円	厚生労働省
30	特発性後天性全身性無汗症の病態解析及び治療指針の確立	渡邊大輔	皮膚科	500,000 円	厚生労働科学研究
31	難治性重症原発性局所多汗症の病態解析及び治療指針の確立	玉田康彦	皮膚科	1,500,000 円	厚生労働科学研究
32	非侵襲性出生前診断法の開発を目指した妊娠初期母体血中の胎児細胞分離技術の確立	若槻明彦	産婦人科	100,000 円	日本学術振興会
33	Pleurotus eryngiiが卵巣摘出ラットの骨代謝に及ぼす影響の研究	大山由里子	産婦人科	600,000 円	愛知医科大学同窓会
34	頭頸部癌におけるシスプラチン感受性規定因子の解明-網羅的タンパク解析法を用いて	小川徹也	耳鼻咽喉科	1,430,000 円	日本学術振興
35	心拍変動解析を用いた高齢者の術後回復度評価	藤原 祥裕	麻酔科学講座	300,000 円	独立行政法人 国立長寿医療センター

36	豊かな環境における中枢神経新生を介した慢性疼痛に対する治療戦略	島山 登	周術期集中治療部	156,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補	独立行政法人 日本学術振興会
37	肺血症病態がペースメーカー細胞に及ぼす影響-遺伝子による不整脈治療戦略の構築-	島山 登	周術期集中治療部	1,690,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補	独立行政法人 日本学術振興会
38	救急医療情報システムの関する運用状況等に関する研究	野口 宏	救命救急科	120,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補	厚生労働省
39					<input type="checkbox"/>	補	
40					<input type="checkbox"/>	委	
41					<input type="checkbox"/>	補	
42					<input type="checkbox"/>	委	
43					<input type="checkbox"/>	補	

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「レ」をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題	命	発表者氏名	所属部門
1	Neuro Endocrinol Lett 32(4): 458-6, 2011	Association between perceived happiness levels and peripheral circulating pro-inflammatory cytokine levels in middle-aged adults in Japan.		Kunio Kasugai	消化器内科
2	Clinical Journal of Gastroenterology 4(6): 355-363, 2011	Colonoscopy surveillance after polypectomy		Kunio Kasugai	消化器内科
3	Proc. of IICAI-11, 1006-15, 2011	Shape from an Endoscope Image Using Extended Fast Marching Method		Kunio Kasugai	消化器内科
4	FIT2011, G-002: 1-2, 2011	Blob Structure Enhancingフィルタを用いた内視鏡画像からのポリープの自動検出		春日井邦夫	消化器内科
5	電気関係学会東海支部連合大会誌 C2-5 特徴抽出, 2011	内視鏡画像からの形状復元と鏡面反射パラメータの推定		春日井邦夫	消化器内科
6	Digestion	Usefulness of a Slow Nutrient Drinking Test for Evaluating Gastric Perception and Accommodation		飯田章人	消化器内科
7	Hepato-gastroenterology	Long-term survival and improved quality of life after chemoradiotherapy to treat esophageal small cell carcinoma: a report of two cases		河村直彦	消化器内科
8	Gastroenterology Research	Small, Depressed-Type Early Colon Cancer Invading Shallow Submucosal Layer With Extensive Lymph Node Metastasis: A Case Report		川村百合加	消化器内科
9	Intern Med;50(5):369-74, 2011	Triple therapy with ecabet sodium, amoxicillin and lansoprazole for 2 weeks as the rescue regimen for H. pylori infection		Makoto Sasaki	消化器内科
10	Asian Pac J Cancer Prev; 12(10): 2759-62, 2011	Lansoprazole induces collagenous colitis in the colon of mongolian gerbils		Makoto Sasaki	消化器内科
11	J Neurol; 259: 1734-1735, 2012	Neurological deficits in a patient with selenium deficiency due to long-term total parenteral nutrition.		Makoto Sasaki	消化器内科
12	Life Sci. 90(3-4):122-30, 2012	Polaprezinc prevents ongoing thioacetamide-induced liver fibrosis in rats.		米田 政志	消化器内科
13	Exp Biol Med 236:1314-21, 2011	Preventive effect of urinary trypsin inhibitor on the development of liver fibrosis in mice		米田 政志	消化器内科
14	Digestion 84(4):253-60, 2011	Usefulness of a slow nutrient drinking test for evaluating gastric perception and accommodation.		米田 政志	消化器内科
15	Hepato Res 41(10):921-4, 2011	Liver stiffness measurement using transient elastography and hepatocellular carcinoma		米田 政志	消化器内科
16	Neuro Endocrinol Lett 32(4):458-63, 2011	Association between perceived happiness levels and peripheral circulating pro-inflammatory cytokine levels in middle-aged adults in Japan		米田 政志	消化器内科
17	Hepato Res. 2011 Oct;41(10):921-4.	Liver stiffness measurement using transient elastography and hepatocellular carcinoma.		中尾 春壽	消化器内科
18	J Epidemiol. 2011;21(1):2-12.	An overview of genetic polymorphisms and pancreatic cancer risk in molecular epidemiologic studies.		中尾 春壽	消化器内科
19	J Med Virol. 2011 Nov;83(11): 1924-9.	Prevalence of amino acid mutation in hepatitis C virus core region among Japanese volunteer blood donors.		伊藤 清頭	消化器内科
20	Hepato Res. 2011.Oct;41(10):936-45.	Easy-to-use phylogenetic analysis system for hepatitis B virus infection.		伊藤 清頭	消化器内科
21	Clin Chim Acta. 2011 Sep 18; 412(19-20): 1767-72.	LecT-Hepa: A triplex lectin-antibody sandwich immunoassay for estimating the progression dynamics of liver fibrosis assisted by a bedside clinical chemistry analyzer and an automated pretreatment machine.		伊藤 清頭	消化器内科
22	J Clin Microbiol. 2011 May;49(5):1853-60.	The rs8099917 polymorphism, when determined by a suitable genotyping method, is a better predictor for response to pegylated alpha interferon/ribavirin therapy in Japanese patients than other single nucleotide polymorphisms associated with interleukin-28B.		伊藤 清頭	消化器内科

23	J Clin Microbiol. 2011 Apr;49(4):1226-33.	Improved method for rapid and efficient determination of genome replication and protein expression of clinical hepatitis B virus isolates	伊藤 清顕	消化器内科
24	J Hepatol. 2011 Mar;54(3):439-48.	Pre-treatment prediction of response to pegylated-interferon plus ribavirin for chronic hepatitis C using genetic polymorphism in IL28B and viral factors	伊藤 清顕	消化器内科
25	Clin Chem. 2011 Jan;57(1):48-56.	Multilectin assay for detecting fibrosis-specific glyco-alteration by means of lectin microarray.	伊藤 清顕	消化器内科
26	吸入療法	アドエア(SFC)管理下でコントロール不十分な喘息患者に対するシムビコート(FBC)の有用性について	西村真樹	呼吸器・アレルギー内科
27	J Aerosol Med Pulm Drug Deliv	Age-dependent deterioration of peak inspiratory flow with two kinds of dry powder corticosteroid inhalers (Diskus and Turbuhaler) and relationships with asthma control	馬場研二	呼吸器・アレルギー内科
28	Internal Medicine	Malignant pleural effusion from lung adenocarcinoma treated by gefitinib	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
29	J Thoracic Oncol	Ethnic difference in hematological toxicity in non-small cell lung cancer patients Treated with chemotherapy: A pooled analysis on Asian vs. non-Asian in phase II and III clinical trials	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
30	Oncology Reports	Cytokeratins Negatively Regulate Invasive Potential in Lung Cancer Cell Lines	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
31	Clin Cancer Res	Long exposure of environmental tobacco smoke associated with activating epidermal growth factor receptor mutations in never-smokers with non-small cell lung cancer	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
32	In: Cytokeratins - Tools in Oncology	Cytokeratin 8: The Dominant Type II Intermediate Filament Protein in Lung Cancer.	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
33	Clin Imaging	18F-Fluorodeoxyglucose uptake and apparent diffusion coefficient in lung schwannoma.	久保昭仁	呼吸器・アレルギー内科
34	Pathol Int 2011;61(1):13-18.	Histologic study of age-related change in the posterior pituitary gland focusing on abnormal deposition of tau protein.	Hashizume M	内分泌・代謝内科
35	Pharma Medica 2011;29(8):124	知的指数の低下を認めたGHDおよび下垂体前葉機能低下症.	金平知樹	内分泌・代謝内科
36	Pharma Medica 2011;29(12):153-154.	Acromegalyの長期経過における悪性腫瘍の発生とIGF-1の検討.	橋詰万里子	内分泌・代謝内科
37	神経内科 2011;75(3):289-91	インターフェロンαによるC型肝炎治療中に発症したGullain-Barre症候群の1例	田口宗太郎	神経内科
38	Clin Exp Nephrol. 15: 171-174	Acute peritonitis due to Corynebacterium ulcerans in a patient receiving continuous ambulatory peritoneal dialysis: a case report and literature review	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
39	Arch Dermatol 147: 391-398	Clinical Correlations With Dermatomyositis-Specific Autoantibodies in Adult Japanese Patients With Dermatomyositis	菅 憲広	腎臓・リウマチ膠原病内科
40	Clin Exp Nephrol. 15: 577-581	Myeloperoxidase-antineutrophil cytoplasmic antibody-related crescentic glomerulonephritis after treatment for clinically amyopathic dermatomyositis: a coincidental combination or not?	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
41	Inter Med 50:1109-1112	Hypocomplementemic Urticarial Vasculitis Syndrome is Associated with High Levels of Serum IgG4: A Clinical Manifestation that Mimics IgG4-related	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
42	Clin Exp Nephrol. 15: 916-920	Progressive renal failure despite long-term biweekly enzyme replacement therapy in a patient with Fabry disease secondary to a new α-galactosidase mutation of Lew311Arg(L311R)	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
43	Clin Exp Nephrol. 15: 970-975	A large-sized bubbling appearance of the glomerular basement membrane in a patient with pulmonary limited AL amyloidosis and a past history of lupus	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
44	日腎会誌 53: 697-702	二次性膜性腎症	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科
45	日内会誌 100: 2552-2558	内科医が知っておくべき腎臓と全身臓器とのインターアクション 4)血液と腎臓	今井 裕一	腎臓・リウマチ膠原病内科

46	Gene Chromosome Canc 51:42-53,2012	Establishment of a novel human myeloid leukemia cell line, AMU-AML 1, carrying t(12;22)(p13;q11) without MN1-TEL and with high expression of MN1	Hanamura I	血液内科
47	Mol Med Ped 5:715-720,2012	Enhancement of enterohemorrhagic Escherichia coli O157:H7 stress tolerance	Nittaa M	血液内科
48	Rinsho Ketsueki.	Standard therapy and current research topics for childhood/adolescent acute lymphoblastic leukemia.	鶴澤正仁	小児科
49	Int J Hematol.	Flow cytometric analysis of de novo acute lymphoblastic leukemia in childhood: report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study	鶴澤正仁	小児科
50	Br J Haematol. .	Chromosome abnormalities in advanced stage T-cell lymphoblastic lymphoma of children and adolescents: a report from Japanese Paediatric Leukaemia/Lymphoma Study Group (JPLSG) and	鶴澤正仁	小児科
51	J Pediatr.	Distinct impact of imatinib on growth at prepubertal and pubertal ages of children with chronic myeloid	鶴澤正仁	小児科
52	Pediatr Blood Cancer.	Continuous and high-dose cytarabine combined chemotherapy in children with down syndrome and acute myeloid leukemia: Report from the Japanese children's cancer and leukemia study group (JCCLSG) AML 9805 down study.	鶴澤正仁	小児科
53	Pediatr Blood Cancer	Assessment of late cardiotoxicity of pirarubicin (THP) in children with acute lymphoblastic leukemia.	鶴澤正仁	小児科
54	Int J Hematol.	Flow cytometric analysis of de novo acute myeloid leukemia in childhood: report from the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group.	鶴澤正仁	小児科
55	World Journal of surgical Oncology	Peroxisome proliferator-activated receptor alpha (PPARalpha) mRNA expression in human hepatocellular carcinoma tissue and non-cancerous	野浪敏明	消化器外科
56	手術	特集【肝胆膵高難度手術のすべて】 1. 肝臓手術 7. 肝後区域切除肝臓手術	野浪敏明	消化器外科
57	International Angiology	Transfection of human HGF plasmid DNA improves limb salvage in Buerger's disease patients with critical limb ischemia.	太田 敬	血管外科
58	Circulation Journal	Guideline for the Diagnosis, Treatment and Prevention of Pulmonary Thromboembolism and deep Vein	石橋宏之	血管外科
59	Surgery Today	Mid-term Results of Endovascular Abdominal Aortic Aneurysm Repair: Is it Possible to Predict sac	石橋宏之	血管外科
60	Annals of Vascular Surgery	Treatment of a recurrent False Aneurysm of the Femoral Artery by Stent-graft Placement From the brachial	折本有貴	血管外科
61	脈管学	腹部および胸部大動脈瘤に対するステントグラフト治療—MDCTによる術前・術後評価	石橋宏之	血管外科
62	日本血管外科学会雑誌	Vascular Labの現状とその意義	杉本郁夫	血管外科
63	日本心臓血管外科学会雑誌	馬蹄腎を伴った腹部大動脈瘤の1治験例	石橋宏之	血管外科
64	病理と臨床 2011;29(7):718-23	【家族性腫瘍の基礎と疾患】 家族性乳癌(家族性乳癌・卵巣癌を含む)	福富 隆志	乳腺・内分泌外科
65	映像情報メディカル 2011;43(4):348-55	乳腺領域におけるReal-time Virtual Sonography(RVS)の実際と役割—second-look USへ【匠の撮影&診断支援アプリ】 診断支援 Clinical Report 乳腺画像診断におけるReal-time Virtual Sonography(RVS)の臨床応用	中野 正吾	乳腺・内分泌外科
66	Rad Fan 2011;9(14):32-3	Real-time virtual sonography, a coordinated sonography and MRI system that uses magnetic navigation, improves the sonographic identification of enhancing lesions on breast MRI.	中野 正吾	乳腺・内分泌外科
68	癌と化学療法 2011;38(9):1467-70	進行・再発乳癌に対するS-1(2投1休法)による化学療法経験	藤井 公人	乳腺・内分泌外科
69	Neurochemical Research 36:2236-2243, 2011	Activation of STAT1 in neurons following spinal cord injury in mice.	大須賀浩二	脳神経外科
70	Neuroscience letter 505: 228-232, 2011	Hypothermia enhances the colocalization of calmodulin kinase II α with neuronal nitric oxide synthase in the hippocampus following cerebral	大須賀浩二	脳神経外科
71	Neurol Med Chir (Tokyo) 51: 253-255,2011	Motor evoked potential study suggesting L5 radiculopathy caused by L1-2 disc herniation—Case	安田宗義	脳神経外科

72	J Neurotrauma 28:1127-1131, 2011	Activation of PI3 kinase/Akt signaling in chronic subdural hematoma outer membrane.	大須賀浩二	脳神経外科
73	J Neurol Neurosurg Psychiatry 82: 952-954, 2011	Soluble gp130 regulates interleukin-6 in cerebrospinal fluid after subarachnoid haemorrhage.	名倉崇弘	脳神経外科
74	Spine J. 11:1152-1156, 2011	A large retro-odontoid cystic mass caused by transverse ligament degeneration with atlantoaxial subluxatio leading to granuloma formation and chronic recurrent microbleeding. Case report.	竹内幹伸	脳神経外科
75	脳血管攣縮 27: 96-98, 2011	くも膜下出血後の髄液中におけるSOCS3の経時的発現について	大須賀浩二	脳神経外科
76	痛み・しびれの脊椎脊髄外科治療の効果とレビュー	Williams spinal sawの応用	安田宗義	脳神経外科
77	痛み・しびれの脊椎脊髄外科治療の効果とレビュー	Mist Irrigation Systemのレビュー	安田宗義	脳神経外科
78	2011-2012 EBM脳神経外科疾患の治療	頭蓋-頸椎移行部病変の外科治療指針	安田宗義	脳神経外科
79	Journal of Spine Research 2 巻4号 Page876-881(2011.04)	成長期腰椎分離症の下肢筋タイトネス ストレッチングの有効性	神谷光広	整形外科
80	東海脊椎外科 25巻 Page64-66(2011.04)	頸椎脊柱管内病変により脊髄症状を呈した家族性多発性骨軟骨腫症の1例	辻本朋哉	整形外科
81	Journal of Spine Research 2 巻4号 Page813-820(2011.04)	当科における腰部脊柱管狭窄症に対する内側椎間関節切除術の成績 単椎間除圧群と多椎間除圧群の比較	森将恒	整形外科
82	臨床スポーツ医学)28巻5号 Page509-518(2011.05)	【アスリートの肘損傷 病態と治療方針】 投球障害肘の病態と治療 [治療] 投球による肘関節内側不安定症に対する保存的治療	岩堀裕介	整形外科
83	Orthopaedics 24巻5号 Page11-21(2011.05)	【運動器の痛み その診断と治療】 肩関節拘縮と五十肩	岩堀裕介	整形外科
84	JOSKAS 36巻2号 Page196-201(2011.05)	野球肘(上腕骨内上顆下端障害、上腕骨小頭部離断性骨軟骨炎)に対するLIPUSの治療経験	梶田幸宏	整形外科
85	JOSKAS 36巻2号 Page318-322(2011.05)	病変部からの切除骨ブロックを用いて関節固定術を行った舟状骨第1楔状骨間癒合症の1例	大須賀友晃	整形外科
86	愛知医科大学医学会雑誌 39巻1-2 Page19-29(2011.06)	ACL断裂膝に対するX線像を用いた荷重時膝回旋運動の解析	山村俊介	整形外科
87	中部日本整形外科災害外科学会雑誌 54巻4号 Page871-872(2011.07)	壊死性筋膜炎5例の治療経験	梶田幸宏	整形外科
88	肩関節 35巻2号 Page295-298(2011.08)	CT画像を用いたゼロポジション肢位における肩甲上腕関節内外旋可動域計測	梶田幸宏	整形外科
89	肩関節 35巻2号 Page653-656(2011.08)	小児に発生した肩関節石灰沈着性腱炎の1例	松岡朋代	整形外科
90	肩関節 35巻2号 Page345-348(2011.08)	鏡視下Bankart修復術の成績 single row法とdual row法の比較	岩堀裕介	整形外科
91	肩関節 35巻2号 Page449-452(2011.08)	鏡視下腱板修復術の術後成績 術前関節拘縮の有無による比較	岩堀裕介	整形外科
92	中部日本整形外科災害外科学会雑誌 54巻5号 Page971-972(2011.09)	感染人工股関節に対するimpaction bone grafting法を用いた二次的再置換術の成績	廣瀬士朗	整形外科
93	中部日本整形外科災害外科学会雑誌 54巻5号 Page1015-1016(2011.09)	HAコーティングカップとポリッシュ・テーパーステムによるハイブリッド人工股関節置換術の短期成績	廣瀬士朗	整形外科
94	整形・災害外科)54巻12号 Page1493-1496(2011.11)	【疼痛性疾患に対する薬物療法-最近の進歩】 新しく導入された鎮痛薬	神谷光広	整形外科
95	日本肘関節学会雑誌 18巻2号 Page143-145(2011.11)	上腕骨小頭・滑車間部に発生した離断性骨軟骨炎の1例	梶田幸宏	整形外科
96	J Orthop Sci. 16(6):698-703(2011.11)	Long-term outcomes of shelf acetabuloplasty for developmental dysplasia of the hip in adults: a minimum 20-year follow-up study.	Hirose S	整形外科
97	臨床スポーツ医学 29巻1号 Page67-75(2012.01)	【運動連鎖から見た投球障害】 運動連鎖を取り入れた投球障害の対応 成長期の投球障害への対応と人工関節感染治療における整形外科とICTとの連携について	岩堀裕介	整形外科
98	日本骨・関節感染症学会雑誌 25巻 Page131-135(2012.01)	人工関節感染治療における整形外科とICTとの連携について	廣瀬士朗	整形外科
99	臨床スポーツ医学 29巻3号 Page245-254(2012.03)	【野球肘の診療をめぐって-競技復帰のための実践-】 肘関節内側痛の診断	岩堀裕介	整形外科
100	中部日本整形外科災害外科学会雑誌)55巻2号 Page261-262(2012.03)	直視下bridging suture法を用いた上腕骨大結節骨折の治療経験	梶田幸宏	整形外科

101	中部日本整形外科災害外科 学会雑誌 55巻2号 Page337- 338(2012.03)	肩関節初回前方脱臼後の関節拘縮に対する鏡視下 関節分解離術の1例	齋藤豊	整形外科
102	JOSKAS 37巻1号 Page12- 13(2012.03)	鏡視下腱板断裂修復術後に発生した肩関節水症の1 例	梶田幸宏	整形外科
103	JOSKAS 37巻1号 Page122- 123(2012.03)	後方アプローチによる直視下後十字靭帯再建術の一 例	赤尾真知子	整形外科
104	J Orthop Sci. 17(2):118- 23(2012.3)	Outcomes of Charnley total hip arthroplasty using improved cementing with so-called second- and third-generation techniques.	Hirose S	整形外科
105	Eur J Dermatol	Pigmented Bowen's disease of the digit successfully treated with imiquimod 5% cream.	Yanagishita T	皮膚科
106	J Toxicol Environ Health A	Antioxidative effects of cherry leaves extract on tert-butyl hydroperoxide-mediated cytotoxicity through regulation of thioredoxin-2 proteinexpression	Taguchi N	皮膚科
107	Int J Dermatol	A case of cutaneous type pemphigus vulgaris.	Ohshima Y	皮膚科
108	J Am Acad Dermatol.	A case of lung cancer with unilateral anhidrosis and contralateral hyperhidrosis as the first clinical manifestation.	Nishimura J	皮膚科
109	Eur J Dermatol.	Herpetic folliculitis in seborrheic keratosis of the	Kinoshita Y	皮膚科
110	J Am Acad Dermatol.	Pigmented mammary Paget disease mimicking melanoma on dermatoscopy.	Yanagishita T	皮膚科
111	J Dermatol.	Therapeutic effectiveness of botulinum toxin type A based on severity of palmar hyperhidrosis.	Ito K	皮膚科
112	J Eur Acad Dermatol Venereol.	Treatment efficiency of combining photodynamic therapy and ionizing radiation for Bowen's disease.	Nakano A	皮膚科
113	皮膚科の臨床	ペースメーカー周囲に生じたCalciophylaxisの1例.	小原勇氣	皮膚科
114	皮膚科の臨床	【血管炎・血行障害】糖尿病に合併した移動性血栓性 静脈炎の1例	竹尾友宏	皮膚科
115	発汗学	過去5年間における愛知医科大学皮膚科を受診した 特発性後天性全身性無汗症患者の治療経過につい	大嶋雄一郎	皮膚科
116	Skin Cancer	Myxofibrosarcomaの1例.	菅谷広野	皮膚科
117	臨床皮膚科	表皮向性転移性悪性黒色腫(epidermotropic metastatic malignant melanoma:EMMM)の1例.	榊原江里子	皮膚科
118	発汗学	重症掌蹠多汗症の重症度によるボツリヌス毒素Aの 治療効果.	伊東慶子	皮膚科
119	日本皮膚病理組織学会	外陰部類上皮肉腫の1例.	竹尾友宏	皮膚科
120	皮膚科の臨床	成人Still病の経過中に色素性痒疹様皮疹を呈した1	木下裕美	皮膚科
121	皮膚科の臨床	神経Behçet病に伴う毛囊炎が疑われた皮膚放線菌 症の1例.	木下裕美	皮膚科
122	皮膚病診療	頭部の脂漏性角化症に生じたherpetic folliculitis.	木下裕美	皮膚科
123		単純ヘルペスウイルス感染症の最前線-正しい診断、 治療のために-	渡辺大輔	皮膚科
124		水痘ワクチンの現状と展望.	渡辺大輔	皮膚科
125	臨床皮膚科	4.皮膚疾患治療のポイント 帯状疱疹関連痛の新しい	渡辺大輔	皮膚科
126	BMC Urol	Treatment of upper urinary tract stones with extracorporeal shock wave lithotripsy (ESWL) Sonolith vision.	Nakamura K	泌尿器科
127	J of Chemothe	Prostatic Penetration of Meropenem after Intravenous Administration in Patients Undergoing Transurethral Resection of the Prostate	Nakamura K	泌尿器科
128	Asian J Endosc Surg	Retroperitoneal approach for laparoscopic nephroureterectomy with stripping technique : Extracorporeal ligation of ureter and ureteral	Nakamura K	泌尿器科
129	BJUIw	Autologous cytotoxic T lymphocyte therapy was effective for M-VAC-refractory	Nakamura K	泌尿器科
130	Oncol Rep	A new molecular targeted therapeutic approach for renal cell carcinoma with a p16 functional peptide using a novel transporter system.	Zennami K	泌尿器科
131	BMC Urol	A rare case of metastatic renal carcinoid.	Kato Y	泌尿器科
132	Placenta	Placental oxidative DNA damage and its repair in preeclamptic women with fetal growth restriction.	Fujimaki A	産科婦人科
133	Atherosclerosis	Increased asymmetric dimethylarginine and enhanced inflammation are associated with impaired vascular reactivity in women with endometriosis.	Kinugasa S	産科婦人科

134	Obstet Gynecol Int	Clinicopathological Role of Serum-Derived Hyaluronan-Associated Protein (SHAP)-Hyaluronan Complex in Endometrial Cancer.	Yabushita H	産科婦人科
135	J Matern Fetal Neonatal Med	Prophylactic administration of melatonin to the mother throughout pregnancy can protect against oxidative cerebral damage in neonatal rats.	Watanabe K	産科婦人科
136	Anticancer Res.	De-alcoholization of Paclitaxel Injection for Clinical Application.	Tsukiyama I	薬剤部
137	Eur J Gynaecol Oncol	Metastatic gastric cancer mimicking an advanced cervical cancer: a case report.	Matsushita H,	産科婦人科
138	Reprod Med Biol	Successful infertility treatment following fertility-sparing surgery and chemotherapy for ovarian immature teratoma: a case report and a literature	Matsushita H	産科婦人科
139	J Reprod Med	Rupture of a degenerated uterine fibroid as a cause of acute abdomen: A case report	Matsushita H	産科婦人科
140	Clinical and experimental obstetrics and gynecology	Acute generalized exanthematous pustulosis during the puerperal period: A case report	Matsushita H	産科婦人科
141	日本産科婦人科学会新潟地方部会誌	体外受精胚移植後に生じたイレウス合併妊娠の一例	松下宏	産科婦人科
142	日本産科婦人科学会新潟地方部会誌	不妊症患者における子宮卵管造影施行後の妊娠に関する検討	松下 宏	産科婦人科
143	東海産科婦人科学会雑誌	胎児心臓腫瘍による心原性胎児水腫の1例	木下伸吾	産科婦人科
144	東海産科婦人科学会雑誌	術後18年目に縦隔及び肺転移を来した子宮平滑筋腫瘍の1症例	大林幸彦	産科婦人科
145	J Ocul Pharmacol Ther.	Choroidal and optic disc metastases from breast cancer and their response to combination pharmacotherapy with tamoxifen, cyclophosphamide hydrate, letrozole, and bevacizumab.	Zako M	眼科
146	Case Report Ophthalmol.	Trabeculotomy in a Behçet's Disease Patient One Week after Infliximab Administration.	Koike A	眼科
147	Ophthal Plast Reconstr Surg.	Congenital Dacryocystocele: Comparative Findings of Dacryoendoscopy and Histopathology in a Patient.	Kakizaki H	眼科
148	J Ocul Pharmacol Ther.	Efficient penetration into aqueous humor by administration of oral and topical levofloxacin.	Zako M	眼科
149	Case Report Ophthalmol.	Cataract Surgery in Behçet's Disease Patients One Week after Infliximab Administration.	Zako M	眼科
150	Clin Ophthalmol.	The importance of rim removal in deep lateral orbital wall decompression.	Kakizaki H	眼科
151	Clin Ophthalmol.	Severe anterior uveitis associated with idiopathic dacryoadenitis in diabetes mellitus patient.	Takahashi Y	眼科
152	Clin Ophthalmol.	Double motion of upper eyelids in Graves' orbitopathy: an additional sign for detection of thyroid dysfunction or positive thyroid autoantibodies.	Kakizaki H	眼科
153	Ophthal Plast Reconstr Surg.	Junctional variations of the levator palpebrae superioris muscle, the levator aponeurosis, and Müller muscle in Asian upper eyelid.	Kakizaki H	眼科
154	Orbit.	Tip for preventing chemosis after swinging eyelid procedure.	Kakizaki H	眼科
155	Clin Exp Rheumatol.	Long -term remission of ocular and extraocular manifestations in Behçet's disease using infliximab.	Zako M	眼科
156	愛知医科大学医学会雑誌 39:1/2:31-38 2011	頭頸部癌におけるGalanin Receptor の意義	伴野真哉	耳鼻咽喉科
157	Journal of Neurogenetics 25:82-87 2011	The contribution of 1425G/A polymorphism in Protein Kinase C-eta (PRKCH) gene and brain white matter lesions to the risk of sudden sensorineural hearing loss in a Japanese nested	Uchida I.	耳鼻咽喉科
158	Acta Otolaryngol. 131:596-601 2011	Visualization of endolymphatic hydrops after administration of a standard dose of an intravenous gadolinium-based contrast agent	Tanigawa T.	耳鼻咽喉科
159	耳鼻と臨床. 57:159-164 2011	頭頸部癌治療の個別化に向けてー 腫瘍外科医としての考えからー (From Bench to Clinic, Clinic to Bench)	小川徹也	耳鼻咽喉科

160	JOHNS 27 : 201-204 2011	特集 ここまで変わった頸部郭清術 頸部郭清術の新しい考え方 超選択的頸部郭清術	小川徹也	耳鼻咽喉科
161	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 83 : 9 639-642 2011	特集 こんなときどうする? - 耳科手術編 Floating Footplateか! ? *	植田広海	耳鼻咽喉科
162	Ultrasonnd in Med.& Biol.	Real-time virtual sonography, a coordinated sonography and MRI system that uses magnetic navigation, improves the sonographyic identification of enhancing lesions on breast MRI	石口恒男	放射線科
163	愛知医科大学医学会雑誌	Anastomosis of the Ovarian and Uterine Arteries: Evaluation of Factors Influencing Visualization during Uterine Arteriography	石口恒男	放射線科
164	愛知医科大学医学会雑誌	Backscatter Radiation Dose by Various Types of Metallic Stent	石口恒男	放射線科
165	麻酔 60(1)111-119	末梢神経ブロックに関連する合併症報告	橋本篤	麻酔科学講座
166	Cardiovascular Anesthesia 15(1) 147-151	「臨床研究の話題」- 全身性炎症反応症候群・敗血症と急性腎障害-	畠山登	周術期集中治療部
167	日本皮膚外科学会誌	診断確定に時間を要した小児発生の胸部DFSPの再	西堀公治	形成外科
168	日本頭蓋顎顔面外科学会誌	大垣市民病院形成外科における顔面骨骨折患者の臨床統計的観察	栗原秀徳	形成外科
169	頭頸部癌	口角をまたぐAbbe-Estlander flapにおける一期的口角形成の工夫	佐々木真喜子	形成外科
170	日本褥瘡学会会誌	埋入植皮を施行した褥瘡潰瘍の6症例	服部友樹	形成外科
171	JRC蘇生ガイドライン2010	CPRの開始と胸骨圧迫	竹内昭憲	救命救急科
172	救急救命士標準テキスト	減圧障害	中川 隆	救命救急科
173	救急救命士標準テキスト	体位管理	小澤和弘	救命救急科
174	救急医療ジャーナルNo.113	G2010に基づいた救急隊活動 チームダイミクスについて	竹内昭憲	救命救急科
175	東海スポーツ傷害研究会会誌	肩関節自動拳上不能となった四辺形間隙症候群に対する理学療法経験 - 競技復帰を果たしたソフトボール選手の一例-	木村伸也	リハビリテーション科
176	Virchows Archiv	Primary IgG4-related lymphadenopathy with prominent granulomatous inflammation and reactivation of Epstein-Barr virus.	高橋恵美子	病院病理部
177	日本リンパ網内系学会会誌	T/NK細胞腫瘍 診療と研究の新たな展開 若年者における節外性NK/T細胞リンパ腫、侵襲性NK細胞白血病、慢性活動性EBV感染症関連NK細胞リンパ腫/	高橋恵美子	病院病理部
178	日本病理学会会誌	顕著な肉芽腫性変化を伴うIgG4-related lymphadenopathyの一例	高橋恵美子	病院病理部
179	血液内科	慢性活動性EBV感染症関連T/NK細胞リンパ球増殖	高橋恵美子	病院病理部
180	日本病理学会会誌	頸部リンパ節生検で診断された悪性中皮腫の一例	北村淳子	病院病理部
181	日本輸血細胞治療学会誌 2011.6 57(3) P178-183	パイロット研究による輸血副作用の解析 我国における包括的なヘモビジュランスの構築に向け	加藤栄史	輸血部
182	Medical Technology 2011.12 39(11) P1114-	輸血副作用の症状項目ならびに診断項目表作成の目的と	加藤栄史	輸血部
183	Medical Technology 2011.12 39(13) P1570-1577	【今日から役立つ 輸血検査業務ハンドブック】 (Chapter6)輸血副作用の検査と対応 感染性副作用の原因・対応・リスク管理	加藤栄史	輸血部
184	Medical Technology 2011.12 39(13) P1474-1479	【今日から役立つ 輸血検査業務ハンドブック】 (Chapter3)輸血検査における精度管理 検査室環境・設備における精度管理	安藤高宣	輸血部
185	Oncol Reports (Epub) 2011.5 Vol.25 P1227	Clinicopathological significance of carbonic anhydrase 9, glucose transporter-1, Ki-67 and p53 expression in	Yoshikawa K	細胞治療センター
186	愛知医科大学医学会雑誌 2011.9 39巻	Philadelphia染色体陽性急性リンパ性白血病細胞に特異的に発現量の変化の認められる分子の解析	吉川和宏	細胞治療センター

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 野浪敏明
管理担当者氏名	医事課 中條孝弘、病院管理課 畑田真宏、地域医療連携課 竹崎武、 薬剤部 長谷川高明、医療安全管理室 高安正和、感染制御部 三嶋廣繁、 臨床工学部 道勇学

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書		病院事務部 各科外来 薬剤部 中央カルテ室	病歴資料については、一患者一番号でカルテと一体になっている。外来分は各科外来、入院分は中央カルテ室で保管している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者を明らかにする帳簿	病院管理課	
	高度医療の提供の実績	医事課	
	高度医療技術の開発及び評価の実績	病院管理課	
	高度医療の研修の実績	病院管理課	
	閲覧実績	医療情報管理課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携課	
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部	
	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室 医療安全課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理室	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部	
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理室		
当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理室		

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況		
	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部	
	院内感染のための委員会の開催状況	感染制御部	
	従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	感染制御部	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部	
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
	従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	臨床工学部	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学部	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学部	
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院事務部長 生田芳文
閲覧担当者氏名	医事課長 中條孝弘、病院管理課長 畑田真宏
閲覧の求めに応じる場所	会議室又は医療情報管理課中央カルテ閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0件
閲覧者別	医師	延	0件
	歯科医師	延	0件
	国	延	0件
	地方公共団体	延	0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	57.1%	算定期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
算出根拠	A : 紹介患者の数		17,634人
	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,226人
	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数		3,449人
	D : 初診の患者の数		45,323人

- (注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無										
<p>・指針の主な内容</p> <table border="0"> <tr> <td>1.安全管理のための基本的な考え方</td> <td>6.患者相談窓口の設置</td> </tr> <tr> <td>2.安全管理の体制確保のための委員会</td> <td>7.医療事故発生時の対応方法等</td> </tr> <tr> <td>3.医療安全管理室の設置</td> <td>8.安全管理のための職員研修</td> </tr> <tr> <td>4.医療安全管理者の設置</td> <td>9.患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</td> </tr> <tr> <td>5.リスクマネージャーの設置</td> <td></td> </tr> </table>		1.安全管理のための基本的な考え方	6.患者相談窓口の設置	2.安全管理の体制確保のための委員会	7.医療事故発生時の対応方法等	3.医療安全管理室の設置	8.安全管理のための職員研修	4.医療安全管理者の設置	9.患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針	5.リスクマネージャーの設置	
1.安全管理のための基本的な考え方	6.患者相談窓口の設置										
2.安全管理の体制確保のための委員会	7.医療事故発生時の対応方法等										
3.医療安全管理室の設置	8.安全管理のための職員研修										
4.医療安全管理者の設置	9.患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針										
5.リスクマネージャーの設置											
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回										
<p>・活動の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.医療の安全管理対策の検討及び推進に関すること。 2.医療の安全管理の情報交換に関すること。 3.医療の安全管理のための教育・研修に関すること。 4.その他医療安全管理に関すること。 											
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 22 回										
<p>・研修の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.医療安全講演会「院内症例」(2回) 2.AEDを使用した心肺蘇生法(12回) 3.深部静脈血栓症・肺血栓塞栓症の予防と装置の使用方法(1回) 4.気管切開チューブの概要と安全な使用方法(1回) 5.エコーを使用したCVカテーテル挿入法(1回) 6.呼吸療法に関する講習会(1回) 7.臨床研修医ガイダンス「当院の医療安全管理体制」(1回)看護職員を対象とした各種医療安全に関わる研修(3回) 8.看護職員を対象とした各種医療安全に関わる研修(3回) 											
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況											
<p>・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.新規採用職員に対する院内ルールの周知と教育方法の徹底 2.手術時のタイムアウトの徹底(麻酔) 3.AMUSE注射オーダシステムの変更 4.麻薬(内服薬・外用薬)管理方法の変更 5.その他、インシデントなど対策各種 											
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(6 名) <input type="checkbox"/> 無										
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(5 名) <input type="checkbox"/> 無										
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無										
<p>・所属職員: 専任(6)名 兼任(5)名</p> <p>・活動の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.医療の安全を確保するための改善方策に関すること。 2.医療安全管理のための職員の教育・啓発に関すること。 3.医療事故発生時の対応に関すること。 4.医療安全管理委員会の円滑な運営に関すること。 5.医療安全管理に関する院内の連絡調整 6.その他医療安全管理に関する業務 											
⑧ 当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無										

院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
-------------------	--

- ・指針の主な内容
1. 院内感染対策に関する基本的な考え方
 2. 院内感染のための委員会。その他の当該病院などの組織に関する基本方針
 3. 院内感染対策のための従業者に対する研修に関する基本方針
 4. 感染の発生状況の報告に関する基本方針
 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針
 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針
 7. その他の当該病院等における院内感染対策推進のために必要な基本方針

② 院内感染のための委員会の開催状況	年 13 回
--------------------	--------

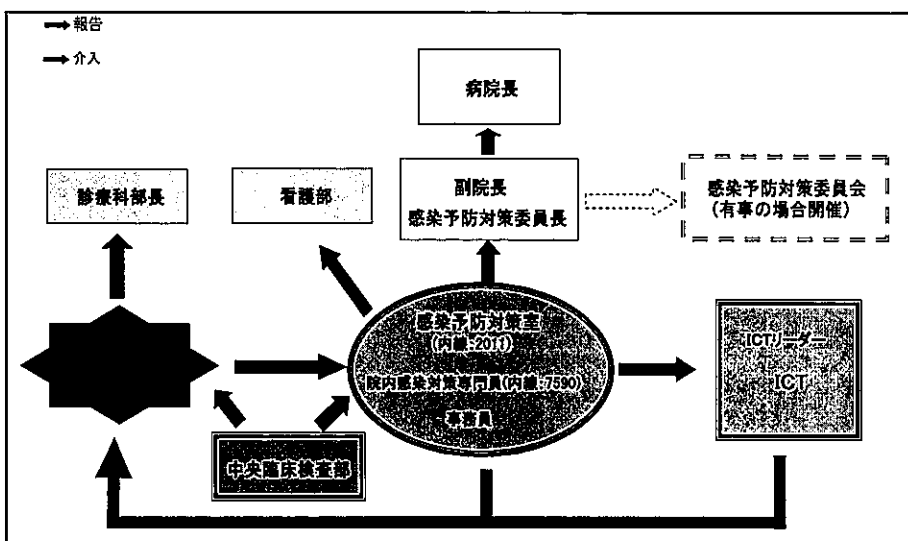
- ・活動の主な内容
1. 感染予防対策の確立に関すること。
 2. 感染予防の実施、監視及び指導に関すること。
 3. 感染予防の教育に関すること。
 4. 感染に関する事故等が発生した場合における原因究明に関すること。
 5. その他感染予防に関すること。
- 以上1～5に掲げる事項の審議

③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 31 回
--------------------------	--------

- ・研修の主な内容
- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 感染防止技術の基礎講座(7回) | 4. ICT勉強会(4回) |
| 2. 院外講師による感染予防に関する講演会(2回) | 5. 感染症例検討会(6回) |
| 3. 新規採用者研修(10回) | 6. 外科医師への感染研修(2回) |

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策有推進目録とした改善のための方策の実施状況	
--	--

・病院における発生状況の報告等の整備 ※下図参照



- ・その他の改善のための方策の主な内容
- SSIサーベイランスの実施, ICU全サーベイランスの実施, BSIサーベイランスの実施, 全病院サーベイランスの実施, ICTサウドの実施, リンクナース活動などのサーベイランスの実施とフィードバック

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 76 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>機器を安全な使用法などを確実に習得してもらうため、部署単位で行っている。平成11年度で、延631人受講している。</p> <p>新規導入機器使用説明会(人工呼吸器・除細動器・レーザー装置等)</p> <p>専任技士対象:体外循環技術教育人工臓器セミナー・透析装置メンテナンス講習会・免疫血清検査装置講習会等</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	休日以外の毎日(機種による)
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・保守点検の主な内容</p> <p>機器毎に定期点検実施期間を決めチェックリストに沿って行っている。点検内容は、添付文書の項目に独自のものを加え作成</p> <p>人工呼吸器定期点検・使用後点検・使用中点検 蘇生バック使用後点検 麻酔器定期点検・マンスリー点検 人工心肺装置使用前点検 PCPS定期点検 IABP使用後点検 除細動装置定期点検・マンスリー点検 AED・マンスリー点検 放射線治療装置定期点検・日常点検 保育器定期点検</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・医療機器に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>医薬品医療機器総合機構や医学会・ネット等から発信される情報を収集し、適宜適所に情報を伝え注意喚起している。</p> <p>医療機器などに直接注意喚起文を貼付したり、簡易説明書などを添付している。</p>	

